



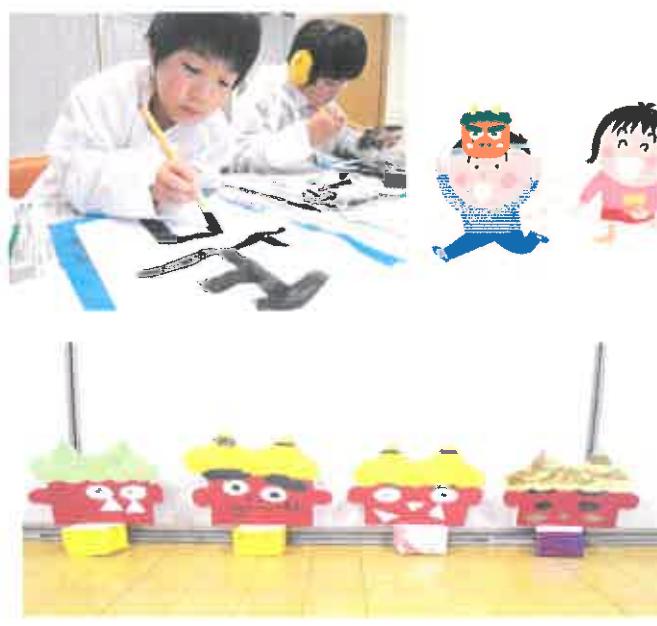
## 季節の行事

1月は、初詣や書き初め・凧揚げ・福笑い・こま回し・けん玉にも挑戦しました。中でも書き初めは、硯と墨で墨汁作りから始め、半紙に「正月」のなぞり書きをしたり、好きな言葉や自由な発想からの文字や絵で、個性的な書が出来上りました。ある子は、けん玉に挑戦し、玉が乗るまであきらめることなくやり続け、約 25 分も同じ動作を繰り返し、見事に成功させました。すごい頑張りました。

2月の節分は、鬼の面を作り、牛乳パックで福豆入れも作りました。目や鼻を書き込んだお面は、なぜか作った本人の顔に似ていて、とても面白いものでした。節分当日は、手作り感満載の金棒を持った鬼の登場にびっくりし、驚き逃げまわる子、隠れる子、勇敢に豆を投げ付ける子と様々です。中には鬼の正体をひそひそ声で確認する子もいて、楽しい時間でした。

これからも季節に沿った行事を活動に取り入れ、子ども達と楽しんで行きたいと思っています。

次はなんでしょうね・・・。



鬼の面と福豆入れ

## デイサービス通信

## もうすぐ春ですね～

1月の初めより入院されていた利用者さんが、退院されてそのまま施設入所になりました。面会に職員が出向き、皆さんからの寄せ書きを手渡しました。「早くデイサービスに行きたい！」と言っておられました。

また、2月より新しい利用さんが一人増えました。皆さんと仲良く、デイサービスを楽しんでいただけたらと思います。

2月3日の「節分」には、恵方巻きの代わりに手巻き寿司を昼食で食べました。「みんなでクッキング」を行い、卵焼きを焼いたり寿司ネタを切ったり、盛り付けも行いました。皆で作ったせいか、いつもより食欲が増して、それぞれが好きに巻いた手巻き寿司を美味しくいただきました。

その日は元気に「豆まき」を行い、折り紙の雛飾りも作り、いち早く春を呼びました。



豆まき



雛飾り

## ハッピーフレンド

## 私の家は大家族！！！

私の家には動物がたくさんいます。それも犬や猫などではなく、鷹、フクロウ、蛇、カメレオン、タランチュラ、毛のないモルモットや観賞用のゴキブリなど…爬虫類好きな父と母の趣味から始まって猛禽類やげっ歯類にまで広がり、今では私自身把握出来ていない程大家族の我が家です。

ですが私は蛇など爬虫類が大の苦手。飼い始めた当初はリビングに続々と増えて行く動物達に動搖し、家にいても心が休まらず、翌日自力で戻っては来ましたが、蛇がゲージから逃げた！と聞いた時には恐怖で泣きながら寝る場所を考えた事もありました。

しかしある日、フクロウが家にやってきた時、あまりの可愛さに初めて“触ってみたい！”と思いました。

それがきっかけで少しづつ家にいる動物に興味を持つようになり、気付けば家に帰ると自然に「ただいま」と言って、夜寝る前にフラッと様子を見に行っている自分がいました。

そんな私の家は昨年の夏に引越し、秋から母が自宅でアニマルカフェを始めました。

「猫カフェとかはちらほらあるのに、どうしてアニマルカフェはこの辺にないの？」の母の一言に父が、「それならお母さんがやれば？」と言う会話がきっかけとなり、本当に実現させてしまった両親の行動力には驚きました。夢を実現させた母、母の夢を叶える為に精一杯手助けした父を私は誇りに思います。今では動物達も家族兼お店のスタッフ。

私も頑張らねば！！！

協力会員 加藤綾女

## ヘルパーだより

N.O. 56

一人暮らしの Aさん（82歳）は要支援2、愛猫と一緒に生活され、ヘルパーは週3回訪問しています。

ヘルパーは布団干しや、お掃除をして、入浴の見守りも行っています。

骨粗鬆症や腸ヘルニアの疾患もあり、毎日痛み止めを服用して、時々ベッドで横になりますながら、ちょこちょこと家事をしての繰り返しの生活をされています。

それでも自分でトイレにいけること、毎日の食事が作れるように台所に立てる事を意識して、動けるようにと心がけてみえます。

最近は自転車に乗ることをやめ、シルバーカーを押して、通院や買い物にも歩いて行かれます。先日は4~5キロの道のりを、1時間半もかけて、歩いて友人宅を訪れたそうです。帰りはどっぷりと陽が暮れ「必死で帰った！」とおしゃっていました。

自宅に寄って来る猫にも餌をあげたりして、家猫同様可愛いがってみえます。

遠くに住む娘さんも毎月訪問して、手作りのいろんな食材を持参され、ご近所の方も何かと声をかけてくださり心強いそうです。ヘルパーとの会話も楽しみにされ、何とか一人暮らしを続けていきたいと思ってみえます。

目標はバスに乗って、一宮駅（iビル）まで行けること。数年前と比べ、気持ちが前向きになられて生活されています。

これからも、ヘルパーはお気持ちを支えながら支援していきたいと思います。



## 利用者さんからのことば・・・

いつも感謝しています。これからもよろしくお願いします。

